地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

令和7年度 **成果報告書** 概要

島根県邑南町

自治体の課題、現状

- 部活動改革を町としてどう進めるかを考える前に、町のスポーツ振興をどう進めていくのかを考えることを同時に進める必要がある。
- 学校部活動を巡る状況については、学校に生徒の求める活動の場が少なくなり、運動部系では単独校でチーム編成ができないこと、さらには部員不足のため活動できない例も出ている。
- 地域連携事業として、部活動指導員、地域指導者等の外部指導者が部活動に関わってもらい人材の確保に努めている。
- 地域展開の受皿や、指導者の確保が中山間地域において非常に困難であり思うように地域展開は進展していない。

地域クラブ活動等の概要

中学校数	3校	全生徒数	234人
域内の部活動数	10部	実施した地域クラブ数	1クラブ
全体の指導者数	3人	全体の運営スタッフ数	1人
主な運営団体	邑南町スポーツ協会		
主な種目	ソフトテニス		
平均的な活動回数	8回/月	年間平均参加生徒実数	3年：9人/クラブ 2年：6人/クラブ 1年：5人/クラブ
参加会費	0円/月	主な活動場所	中学校グラウンド 町立体育館

取組の概要や成果

- 本町のスポーツ振興にかかる方針ができたことで、部活動の地域展開を含め、町のスポーツの方向性が明確となった。
- 受皿となるクラブ活動が1クラブのみとなり、課題の洗い出し等検証がまだまだ必要である。
- 週休日の部活動はクラブで実施していると明確に言い切れる環境、制度、周知が必要。

運営体制図

